

平成 29 年 10 月 18 日

教 員 各 位

ネクストプログラム運営委員会  
委員長 高橋 尚志

平成 30 年度「人間探求（文学作品熟読）プログラム」用図書の推薦について（依頼）

平素より、本学の運営にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

本学、ネクストプログラム「人間探求（文学作品熟読）プログラム」では、人間のさまざまな生き方を考えるために、全学の教員の方々が推薦する文学作品を読むことが柱となっております。

平成 30 年度当プログラムのための図書推薦をお願い申し上げます。学生は、全学の教員から推薦された図書の中から 30 冊を選び、教員の提示した課題についてレポートを執筆します。提出されたレポートには各教員にコメントをつけていただくことになります。

図書推薦に際し、以下の点に留意してください。

1. 教員一人につき基本的に一冊の推薦をお願いします。（複数冊でも構いません）
2. 推薦図書には、「文学作品」をお願いします。
  - 「文学作品」とは、小説、詩、戯曲、ノンフィクション、伝記、随筆などを含むものとします。推薦に際しては、「人間探求（文学作品熟読）プログラム」という性格を一応考慮し、娯楽要素に傾いた作品よりは、社会や人間性に対する深い洞察へいざなう文学作品の推薦を是非お願いしたいと思います。
  - 学生に在学中に是非読んで貰いたい図書、という観点で推薦して下さい。
  - 図書館での購入・配架のため、現在購入出来る図書を出来る限りお願いします。
3. 100 字程度の「紹介文」と、「レポート課題」を提示してください。
4. 提出は、添付ファイル『人間探求（文学作品熟読）プログラム用教員推薦図書申込書』にて 教員から図書館中央館：e-mail[libkikakut@jim.ao.kagawa-u.ac.jp]（内線：1243）あて、11 月 22 日（水）までにお願いします。
5. 今回の推薦は、平成 30 年度実施を対象としております。
6. 平成 30 年度はレポート 1 本につき 1,500 円のコメント執筆料を次年度研究費として支援・配分致します。

(例)

教員名 …渡邊史郎（教育学部）

推薦図書…『他人の顔』安部公房著（新潮社）

推薦文 …液体空気の爆発で、顔一面、ケロイドに覆われ自分の顔を喪失した男は、「他人の顔」の仮面をかぶり、妻を誘惑する。しかし、妻は全てを知っており……。安部公房が抽象的な事柄を描く前衛作家だというのはイメージに過ぎない。むしろ、人間の通俗的な怨恨をしつこく描くことに長けた作家なのである。ボレロのように盛り上がってゆく高揚感がすばらしい。

レポート課題…人間にとっての「顔」とは何か、この小説を参考に自由に論じなさい。